

# 特別講演会

## 細胞機能・運命を制御する 人工細胞増殖因子

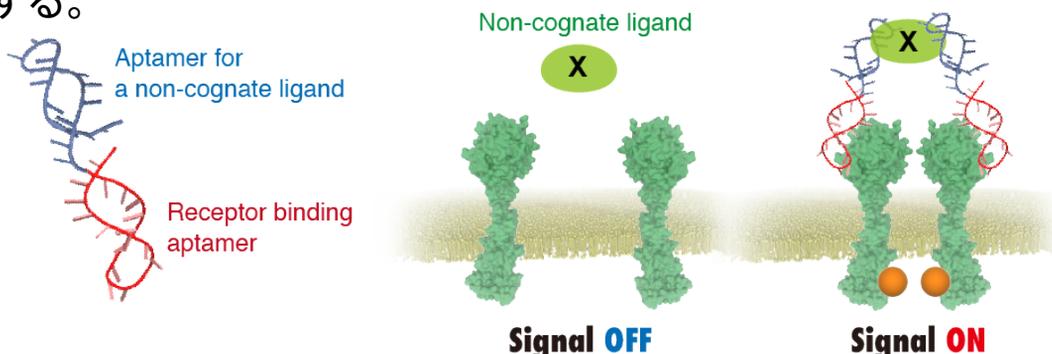


山東 信介

東京大学大学院工学系研究科 教授

日時: 2018年9月21日(金) 15時00分から  
場所: 理学部B棟213号室

細胞増殖因子は、特定の細胞膜受容体に働きかけ、受容体の活性化と細胞内下流シグナルを誘起することで、細胞の増殖、遊走、分化と行った極めて重要な細胞機能を引き起こす。また近年、再生医療への期待の高まりとともに、細胞増殖や組織再生、分化制御に必須である「細胞増殖因子」の工学的応用に注目が集まっている。しかし天然の「細胞増殖因子」は、安定性や品質管理など実応用面での課題、またその改変が容易でないことから細胞シグナル研究への応用が難しいなどの問題点を抱えてきた。そのため、多様な細胞膜受容体活性化を引き起こせる「人工細胞増殖因子」の開発が望まれている。我々は、細胞膜受容体の活性化を厳密に制御できる人工細胞増殖因子の開発に挑戦している。本発表では特に、核酸を基本とした人工細胞増殖因子の設計、開発、および細胞機能・運命制御への応用について講演する。



学部生や大学院生から教員まで学部学科を問わず聴講歓迎

担当: 大吉(理・化学) 連絡先: oyoshi.takanori@shizuoka.ac.jp